

食べ物は十分にあります

世界で生産されている穀物を平等に分けたら、一人当たりの量は日本人が食べている量の約2倍です。

生活を左右する国際市場の価格

食べ物を輸入に頼っている国が多い開発途上国。国際市場で価格が変動すると、影響を受けてしまいます。

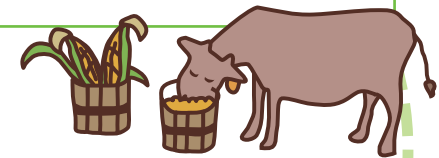
世界に頼る、私たちの食

私たちが食べているものの半分以上が、海外から輸入されています。

半分以上が食べることに使われる穀物

世界で消費される穀物の約半分は、直接食べることに使われています。

世界とつながる、私たちの食



大量に捨てられる食べ物

日本では、まだ食べられたはずの食べ物がたくさん捨てられています。

食べ物の生産を危ぶむ気候変動

雨水に頼った小規模の農業を行っている人が多い開発途上国。雨の降り方が収穫量を大きく左右します。

資源までも奪われていく

先進国の中には、食べ物を生産するために必要な土地までも買い押さえようとする動きが出てきています。

世界中の資源も消費

食べ物を生産するためには、土地や水などの資源が必要です。